



2023年11月 9日

各 位

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 松野 隆徳  
(コード番号9656)  
問合せ先責任者 取締役経営管理室長 佐伯 賢二  
(TEL 0968-66-2111)

### 連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年2月13日に公表いたしました2023年12月期通期連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 連結業績予想の修正

(1) 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,800	530	520	420	40.63
今回修正予想(B)	6,200	750	760	460	44.50
増減額(B-A)	400	220	240	40	—
増減率(%)	6.9	41.5	46.2	9.5	—
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	5,732	763	820	428	41.44

#### (2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間においては、九州では書き入れ時であるゴールデンウィークにおいて、雨天による集客の伸び悩みはありましたものの、全国旅行支援事業の後押し効果もあり、繁忙期となる春休みや夏休み期間を中心に遊園地ならびにホテルの利用者数が好調に推移いたしました。また、新型コロナウイルス感染症の分類が5類に移行したこと等による料飲や宴会需要の増加も見られ、利用者数の回復傾向が継続しております。

この結果、特に九州における遊園地セグメント及びホテルセグメントの利用者数が増加したことにより、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を上回る見込みとなったため、通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

今後においても、新型コロナウイルス感染症の影響が依然として不透明な状況であるため、一定程度はその影響を織り込んでおり、コロナ禍で抑制しておりました遊園地・ホテル等の補修整備を第4四半期会計期間に積極的に実施していくため、2023年12月期通期連結業績予想の数値は第3四半期連結累計期間の各利益の数値より悪化を見込んでおりますが、親会社株主に帰属する当期純利益は1999年からの連結決算の開示以降で過去最高益となる見込みです。

## 2. 期末配当予想の修正

### (1) 期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2023年2月13日公表)		7円00銭 普通配当7円00銭	12円00銭 普通配当12円00銭
今回修正予想		9円00銭 普通配当9円00銭	14円00銭 普通配当14円00銭
当期実績	5円00銭 普通配当5円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	3円00銭	9円00銭	12円00銭

### (2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への配当を経営における最重要課題の一つと位置付けており、業績に応じた配当を行うことを方針としています。

上記の方針及び第2四半期連結累計期間並びに夏休み期間の業績が堅調であり、通期の連結業績予想も上記連結業績予想の修正のとおり、前回の想定より好調に推移することが予測されることから、期末配当予想につきましても前回予想の1株あたり7円から1株あたり9円へ修正することといたします。

これにより、年間の配当予想は1株当たり14円となります。

(注) 上記業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績及び配当は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上